



オペレーション部に潜入!?

《インタビュアー》 二級水先人 川部 勇
(かわべ ゆう)

左：梅木部長と右：川部水先人

知っているようで意外と知らない、水先人会の心臓部とも言える「オペレーション部」。水先業務の受付から水先人の配乗までを一手に引き受けるこの部署では、毎日どのようなドラマが繰り広げられているのでしょうか。オペレーション部 梅木部長にお話を伺いました。(文中敬称略)

川部 梅木さんがオペレーション部長になられて、もう少しで1年になりますね。改めて自己紹介をお願いします。

梅木 出身は岩手県釜石市です。父の仕事の関係で、中学のとき千葉県君津市に引っ越してきました。学校を卒業後に船舶代理店に就職し、12年務めました。それからご縁があり、平成4年に当会に入会し現在のオペレーション部の仕事に就き、26年になります。入会の頃は鶴見つばさ橋の工事をしていたのを覚えています。事務所からの景色はずいぶん変わりました。趣味は家内ともども旅行。またディズニー好きでディズニーランドによく行っています。カリフォルニアのディズニーランドにも行ったことがあります。

川部 趣味についてもっと聞きたいところですが…。次にオペレーション部について教えてください。

梅木 オペレーション部は現在ベイ担当が12名、ハーバー担当が9名、受付が1名で部長の私を合わせた計23名で構成されています。最近是新人の職員を適宜採用しているので、水先人の皆さんも名前は聞くが顔が分からない事があると思います。

川部 私もそうですが、事務所に来ても電話だけ

でオペレーション部と連絡を取り、用事を済ませてしまう水先人が多いですね。

梅木 水先の仕事は結局のところ face to face の関係に尽きると思うんです。何かあったときにどうするか、気軽に相談できる関係が大事だと思います。皆さんお気軽に5階のオペレーション部へお越しください。24時間当直体制をとっていますので、いつでもお待ちしております。

川部 次に受付業務について教えてください。ほとんどの仕事を通し作業になった事で受付もシンプルになったと思うのですが。(通し作業：ベイ作業とハーバー作業を1人で行う事)

梅木 皆さんそう言われるのですが、そう簡単でもありません。横浜港や川崎港では、「この航路は1時間に何隻まで」、といったような安全基準に沿った配船を各港湾局が調整をした後に、当会にハーバーパイロットの水先申請があり、一方では同じく代理店により、ベイパイロットの申請が直接当会に申し込みがあります。ハーバーパイロットとベイパイロットの水先要請が別々のルートで行われるために、受付が2度手間になってしまい、結構時間がかかります。

川部 荒天などで船のスケジュールが変更にな

るときは大変ですね。
梅木 その通りです。天気は常に気になりますね。水先人と同様、休みの日も天気予報はチェックしています。

川部 最後にオペレーションの仕事のやりがいを教えてください。

梅木 先ず1つは、水先人の配乗がうまくいったときです。作業を終えられた水先人が

ら感謝の言葉を頂いたときにはやりがいを感じます。昔はいつも叱られていた様に思います。もう一つは、日本の経済を支える水先システムの一端を担っているというやりがいと誇りを感じています。

川部 ありがとうございます。これからも水先人と二人三脚で宜しくお願いします。

とあるオペレーション部員の一曰

6:00	6:30 出勤	気になるのは気象…! 「今日も春の嵐か。。」自宅を出たころ既に吹いていた強い南西風は、夕方頃には北風になる予報。苦いコーヒーで気合を入れてデスクへ。東京湾は、これからまさに入港ラッシュとなる時間帯。前日からの当直者より引継ぎを済ませ、横浜港、川崎港、東京港、千葉港のタグや信号所から途切れることなく入ってくる無線、電話に対応すると同時に、各事務所に到着された水先人の方々へ、今日の配乗の流れや注意事項を連絡していきます。吹き止まない強風が各船の荷役の進捗にも影響しているようで、オーダー変更の依頼も次々入ってきます。それにより、計画していた配乗の変更で頭を悩ませます。息つく間もなく、翌日のオーダーが入ってきます。	
9:00	9:30 日勤者への引継ぎ	電話、無線、そしてオーダーチェック 日勤者が出勤し業務準備が整ったら、当直者から引継いだ事項を同様に伝えま(引継ぎが終わり落ち着いたところで、当直者は勤務終了となります。)翌日分のオーダーが揃いはじめ、オーダータイム、着舷や使用曳船数のチェックをしていきます。同時並行で、当日分の横浜港内作業の読み合わせ、水先人への作業連絡、着離岸予定パースの受け入れ状況・荷役の進捗状況の確認、当日分のオーダー変更による配乗組み替え、引き受け時間や引き受け基準等の問い合わせを行います。	
12:00	12:00 オーダー確定	当日分の横浜港内作業以外のオーダーが揃うと、電話や無線の対応をしつつ、交代で昼食をとりま(昼食後は川崎、千葉、木更津の翌日分のオーダーを確認。	
13:00	14:00 当直者(夜勤)への引継ぎ	当直者が出勤し業務準備が整ったら、日勤者が引継ぎを行います。決められる範囲で木更津・千葉当直における翌日の水先人配乗の決定をし、宿泊が必要な場合は手配を行い、担当の水先人へ連絡します。	
15:00	15:00 早朝勤務者の勤務終了	全てのオーダーが出そろう 翌日分の横浜港内作業のオーダーが決定したら、オーダータイム、着舷や使用曳船数について厳重なチェックを行い、全てのオーダーに不備がないことを確認したのち翌日の配乗を決めていきます。	16:00 オーダー確定・配乗
16:00	17:00 配乗連絡	担当の水先人へ作業連絡を行い、必要があれば宿泊場所などの確認を行います。	17:30 勤務終了
17:00		全ての配乗連絡が完了したところで、当直者を残して勤務終了となります。当直者は改めて明日のオーダーチェックを行い、夜間の作業変更、明日の作業変更に対応していきます。	お疲れさまでした!
18:00			



▲受付業務にあたる職員

※ 勤務時間は、ローテーションにより始業・終業が異なりますが原則1日実労7時間です。